学校だより

「十三」

令和８年 10 月 30 日発行

令和８年度 第４号

「節ありて　竹強し」

教務主任　竹内　真理子

１０月２４日（土）に「響け！心でつなぐ、一人一人が輝く舞台」をテーマのもと、文化活動発表会を開催いたしました。当日は、あいにくの天気にも関わらず、保護者・地域の皆様をはじめ、多くの方々にご来場いただき、十三中学校の教育活動の一環を観ていただき、本当にありがとうございました。

合唱では、当日を迎えるにあたり、日々の音楽の授業に加え、文化芸術推進事業として３名のプロの声楽家やピアニストの方に指導していただいたり、外部講師の広瀬先生を招いて音楽指導をしていただいたりしました。歌とは何か、曲に込められた想いをどのように表現するか等、様々な考えや価値観に触れることを通して、だんだんと自分たちの歌を作り上げていきました。ダンスでは、外部講師の内山先生に各学年６回ずつ指導していただき、恥ずかしがらずに元気いっぱい楽しく踊りきることを目指し、クラス一体となったダンスになるよう取り組んでいました。当日の発表を通して、お子様の今までの頑張りが十分伝わったことと思います。また、ステージ発表に加えて、作品展示も見ごたえのあるものでした。それぞれの作品には、お子様一人一人の個性や発想が光り、真摯に作品づくりに向き合った成果が感じられました。

「節ありて　竹強し」という言葉があります。竹は上に真っ直ぐに伸びるため、人の成長に例えられることがありますが、そんな竹も節があるからこそしなやかに曲がることができ，強風でも簡単には折れないそうです。節目は人を成長させる大切な機会です。まさしくこの言葉にあるように、文化活動発表会に向けての準備や練習、友達との協力、このような一つ一つの経験が一回り大きな成長へとつながったと思います。お子様の頑張りを支えてくださったご家庭の皆様、また当日足を運んで温かい拍手と声援を送ってくださった保護者・地域の皆様に、心よりお礼申し上げます。



〔１年合唱〕



〔２年合唱〕



〔３年合唱〕



〔1年ダンス〕



〔2年ダンス〕



〔3年ダンス〕





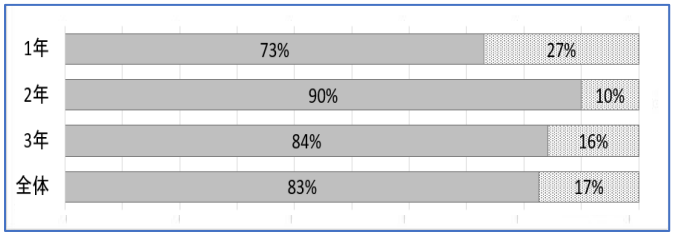
〔生徒会企画ステージ〕



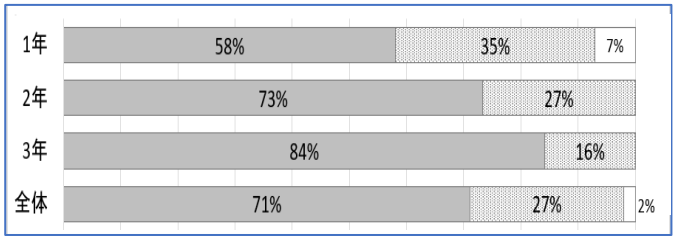
☆☆☆文化活動発表会を振り返って（生徒アンケート）☆☆☆

4：よくできた　3：だいたいできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

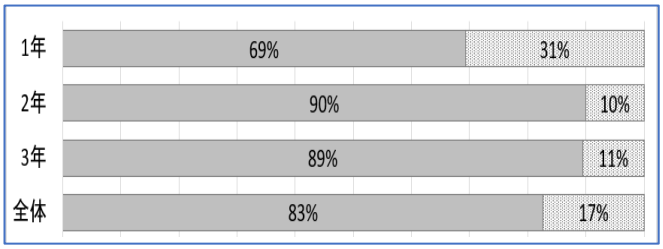
1　文化活動発表会に楽しく参加できたか。



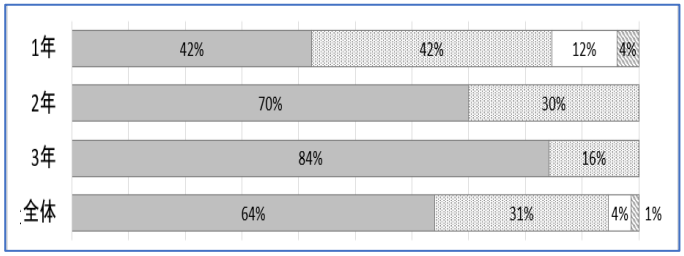
2　ステージ発表の練習に主体的に参加し、自分で考えて取り組むことができたか。



3　当日のステージ発表では、全力を出し切ることができたか。



4　文化活動発表会を通して、友達のよいところや頑張っているところを発見することができたか。



〔1年生感想〕
- 合唱では大きな声で相手に歌の意味を伝えることを心がけ、ダンスでは振り付けを間違えないようにしました。練習を積み重ねることは大切だなと思いました。
- 人に流されずに頑張ることや協力することの大切さを学ぶことができた点で成長できたと思いました。

〔2年生感想〕
- ダンスでは振り付けを少しでも早く覚え、プロの方が教えてくださったように自分の好きなように自由に踊りました。テンポも速かったですが、間違えずに踊れたのでよかったです。
- 合唱で一番成長を感じました。特にクラス発表では、全員で心を合わせて、去年よりも成長した素晴らしい合唱をできたと思いました。

〔3年生感想〕
- 意見を伝えたり、行動したりすることを頑張りました。全力で取り組めたところが成長した部分だと思います。
- 3年目の最後の合唱では、今までで一番きれいで感動できる合唱になるように、たくさん声を出し練習しました。ソプラノのみんなで強弱や息継ぎについて話し合いたくさん工夫できました。